

あんびしやす

3月

兵庫県立ものづくり大学校で 匠の技にふれてきました



部品を丁寧にみがきあげます 細かい作業に、集中あるのみ！

3月17日(木)に1年生は姫路にある兵庫県立ものづくり大学校に行ってきました。8つのグループに分かれ、それぞれの作業やものづくりの楽しさ、奥深さを体験しました。講師の方々の指導はさすが「匠」ならではの、優しく丁寧にサポートをしてくださいました。初めて見る道具や機械などに興味津々で、細かい作業をする真剣なみんなの表情が印象的でした。休憩なしで、「匠」の方々に必死に教わりながら、「あっ」という間の3時間でした。

全体発表会では、それぞれのグループの代表者が自分の作った作品をスクリーンに写し出しながら発表を行いました。ほとんど原稿など読むこともなく、自分自身の言葉でものづくりの大変さと、やりがい、完成した時の達成感を話していたことに感心しました。

一年生の終盤を迎え、また一歩大きく成長しつつあるのだなと思った1日でした。



3月26日(土)からは春休みに入ります。部活動で登校する人がほとんどですが、4月に学校が始まると、いよいよ2年生。この1年、色々なことがありました。注意されることも少なくはなかったですね。でも、失敗をバネに人は成長していくと思います。足元ばかり見て立ち止まるより、失敗を恐れず、がむしゃらに一つひとつのことにチャレンジしていく2年生であってほしいと思います。2年生での活躍を期待してますよ！！

各グループの感想の一部です



シルバーリング

- ・模様を彫るのが特に楽しかった。匠の滑らかな動作と技術、完成した時の光を反射して輝くリングに感動した。（3組 岡田 彩生）

キャンドルスタンド



- ・溶接をしたこと。一生に一度だけかもしれないと思った。分からない時優しく教えてくれた。簡単そうに見えたけど、難しかった。

（4組 高橋 美紗貴）

パスケース



- ・今回のものづくりは普段やらないことが多くて、一つひとつの作業が楽しかった。革には色々な種類があることもわかり、とても楽しかった。

（2組 井口 琉奈）

ズボンのすそ上げ



- ・私は裁縫が好きなので、自分の知らない技術や初めて見る道具に、とてもワクワクしました。講師の方はすごく手早く作業をし、かつ、綺麗にできていたので感心しました。全く手を抜かず、丁寧に教えてくださったので、とても分かりやすかったです。

（1組 鎗尾 奈月）

ラジオ制作



- ・ハンダ付けが難しかったけど、色々教えてもらいながらサポートしてくれたのでスムーズに作ることができました。完成した時はとてもうれしかったです。

（1組 川畑 拓海）

横断幕

- ・最近ではコンピュータで作業するのを手書きでやっていたのでとても良い経験になった。筆の持ち方や洗い方も学べてよかった。

（4組 山岡 伊吹）

文鎮



- ・ものづくりでは講師の方々の作業がとても速く、このような作業をしは磨いたらすごく綺麗になったから嬉しかったし、楽しかった。

（2組 今村 駿兵）

フリーラック



- ・動くやすりで木を削ったり、のこぎりで切ったりするのが面白かった。最後まで仕上げを手伝ってくれる講師の方々が素晴らしかった。

（1組 新田 心菜）

チーム横断幕 見事な共同作品完成に拍手喝采！！

